

氏名	矢島 正樹 (ヤジママサキ)	生年月日	1955年4月1日
資格等	情報処理2種		
使用言語等	μ PD75116ASM/Z80ASM/8086ASM/80486ASM等 INTEL系アセンブリ OPTIMIZING C/MSC5.0迄/VC1.0/1.5/VC++4.0/5.0/6.0/C# N88BASIC/MS-DOS版 N88BASIC/VB2.0/4.0/5.0/6.0 BTRON C PERL, JAVA		
経歴及び業務概要等			
年月日	システム設計及び制作	言語	
1983 ~ 1984	UNIVAC(現在UNISYS)LEARN UP(CAI オナリングソフト) 音声(テープデッキ) 同期型スタンドアローン教育システム システム設計/プログラミング/保守 教材作成→三井銀行マイクロレポ学習教材、大栄簿記-簿記3級コースなど	CP/M BASIC	
1985 ~ 1986	この年、株式会社 ARCCシステムに部長として参加 NEC Base Band Processor(衛星通信プロセッサ) Media Controlボード (V30& μ PD Family LSI制御) 衛星通信プロセッサ制御 (インテルサット) HDLC/SDLCプロトコルの実装並びに衛星通信制御 パラレル IOの制御経験、また μ PD Family LSIの制御経験を得る(割り込みコントローラ、DMA、TIMER/COUNTERなど) HP/ANR ITSUの計測機器(ICE、LOGIC ANALYZER、オロスコープ)が使用できる。 NEC AMERICA ワシントン/ニューヨークにて作業経験 回路図が読めるので、ハードウェア技術者と一対一で設計から製作までを担当 また、ハンドヘルド PCとプロセッサボードを RC-232Cによって繋ぎ、リアルタイムモニタを製作する Sony 音声認識システム的设计/製作 教育開発準備室のプロトタイプシステム SMC-777上に音声認識ボード(NAT PATTERN)を乗せ、RS-232Cを使ってCD-ROMを同期させ、英語認識システムを構築する。音声認識により、英語教材の回答照合ならびに、教材間の岐を実現するためのもの。 NAT PATTERNとはアメリカ人の7種類方言を音声パターン化し、音声認識によって得られた音声パターンと比較し、スレッシュホールドによって認識結果を特定するもの。 実際には認識率が悪く、失敗に終わった。 しばらくはSONY本社のショールームに展示されていた。 設計/製作を一人で受け持つ。	8086 ASM	
1986		Z80ASM	

"	東京ガス地域冷暖房総合設計システム コジェネレーションの設計書ならびに見積書を自動的に生成するシステム。設計書はビルの規模などを入力すると、そのビルに見合った冷暖房施設の設計書が自動的に生成されるもの。また見積書については、指定された期間で諸費用がどのようになるのか（借り入れ金利も含む）をシミュレートするもの。ビルのオーナーに提示するためのドキュメント生成ツールである。 設計／製作／プロジェクト管理	N88BASIC 8086ASM
"	日本能率協会タイピング訓練ソフト MSX上でのタイピング訓練ソフト。自社製のひらがな／カタカナフォントの実装ならびに、迷路ゲームの実現 設計／製作	Z80
"	RICOH TOEIC学習ソフト 当時日本に2枚しかなかった自然画表示ボード TARGAを利用し、自然画を IBM PC/AT上に構築し、TOEIC対策の英語教材を実現した。 設計／製作／プロジェクト管理	Optimizing C
1987	この年、株式会社データポップに次長として参加	
"	明治生命変額保険資格取得用学習ソフト IBM5550上に変額保険所得用学習ソフトを構築 設計／製作	N88BASIC 8086ASM
"	データポップの商品として、英語ヒヤリング用教材を実現 NEC88VA上で、PCM、スプライトアニメーション、GUIを独自に実現する。NECフェアに出展。 設計／製作	8086ASM
1988	この年、株式会社コースウェア開発技術研究所に部長として参加	
1988 ~ 1989	三菱商事からの依頼により、航空自衛隊術科学校の航空整備課程並びに第二種電気課程の CAI教材開発プロジェクト（10年に渡る、国家プロジェクトの初年度）にプロジェクトリーダーとして参加。全教材構成、カリキュラム、設計製作管理、会議議長、対 VIP折衝。スケジュール管理などすべてを監督する。 また、AT/X上の三菱用アニメーション編集／実行モジュールの設計／製作も同時に行う。	Multi-CAL 8086ASM
1988 ~ 1989	上記と同時期に、松下通信工業からの依頼で、BTRON上の学習システム（ET-MULTI）の製作を受託する。このシステムは私が独自に発想したシステムを松下通信が買い取ってくれたもの（受注金額3億円） 設計、プロジェクトリーダーを兼任する。 一部を株式会社セイコーシステムズに発注する。	
1990 ~	松下通信工業から、同社商品の BTRON上の音声／音楽ソフト ET-音声、ET-音楽を受託。 設計／製作／プロジェクトリー	BTRON C 80286ASM

1992	ダーを兼任 同ソフトのドライバ/マネージャ部を一人で設計/製作	
1993	この年、株式会社さかえ企画を設立、代表取締役役に就任	
1993	日本ユニシスよりの依頼で九州電力料金算定シミュレータを製作。一人で設計/製作を担当	MSC
// ~ 1994	松下通信工業の館内制御システム-AV環境コントロールに自社商品の VISIBLE-INFOがユーズウェアとして採用される。このソフトは独自の GUI操作による自動プログラム生成ソフトである。特にセットトップボックス内のユーズウェアとしての利用を念頭において開発した。また、このソフトを利用して、東京都教育委員会発注の立川擁護学校の知的薄弱児向け教材 (マイ・ドリーム) を実現する。この教材は松下視聴覚財団の教材コンクールで理事長賞を獲得する。	BTRON C
1994	日本ユニシスからの依頼で、音声チェック用ツールを開発プロジェクトリーダー及び、ドライバ部分の製作	MSC
1995	松下通信工業より BTRON用ディスプレイ/オーバーレイカードのドライバ開発を受託 インタフェースとして I2Cを経験する 一人で開発する	BTRON C 80286ASM
//	松下通信工業より、Windows-BMP→BTRONビットマップ変換ツールの開発を受託 一人で開発する	80286ASM
1996	松下通信工業より、東京大学電子ミュージアムの館内制御システム構築作業を受託 自社 VISIBLE-INFOにより、照明、AV機器、窓、ドアの集中コントロールを実現する。設計/製作/プロジェクト管理を兼任 TRONの発案者 坂村 健氏と仕様/工程会議を行う このシステムは、東京大学において、現在も稼動中である。	
//	シスアド/情報処理技術者試験対策用ソフトを開発 (日本教育情報システムよりの受託) 設計/製作/プロジェクト管理を兼任 独自のオーサリングソフトを実現	Windows C
//	メタグラフィック編集ソフト開発 (自社商品) プロジェクト管理	Windows C
1997	松下通信工業から LLシステムのテレコ制御改修作業を受託 中国政府との合弁事業で蘇州に LLの工場を開くが、肝心のテレコに大きな欠陥が見つかり、2週間で前面改修しなくてはならなくなった。このテレコはμ PD75116という4ビットの CPU 上で制御されているものであったが、資料もなく、あるのはソースのみであった。現在ではほとんど使われていないアセンブリである。解析、改修、デバッグまですべてを一人で納	μ PD75116 ASM

	期どおりに仕上げる	
〃	松下通信工業から、EO D (Education On Demand) 用オーサリングの開発を受託。Video On Demandシステムに付加的にインタラクティブな機能を盛り込むためのもの。設計/製作/プロジェクト管理を兼任	VB5.0
〃	松下通信工業から Aura Vision製 MPEGカードの BTROPN用ドライバ開発作業を受託 解析、製作を一人で受け持つ	80286ASM
1998	この年、会社を縮小、一人になる	
〃	日刊工業より刊行のため、シスアド/情報処理技術者試験対策用ソフトを改修 (日本教育情報センターよりの受託) 設計/製作/プロジェクト管理を兼任	MFC
〃 ~ 1999	東芝アドバンスシステムから OCR簡易保険システムプロジェクトに参加。OCR装置のコントロールソフトの開発に従事する。これは OCR読み取り後のデータを検査し、読み取り不能なデータの場合そのイメージを BMPに変換して表示後、指定の記号を印字し、指定のスタッカーに排出するもの。その他、システム検査用ツール、同期用ツール、トレイサーなどシステム合理化用ツールの製作を任される。	MFC
1999	自社商品として、電子掲示板システムを開発 パラメータファイルによる増殖型システム	Perl
2000	いすゞ自動車から、FARS (全米自動車死亡事故データベース) 編集用インタープリタの開発を受託 独自のベーシックインタープリタを開発する。	MFC
〃	データベース新興協会用 GPS対応学校 HP登録システム 百校プロジェクトの一環として、GPSと XMLを用いたhttpデータベースシステム開発プロジェクトの一員として参加。Perl & Oracleを用いた画面回りを担当 Httpサーバは Apacheである。	JAVA Perl5.0
2001	アクト情報専門学校において、ハローワークの失業対策講座 JAVA及び I-Mode JAVAの講師をする。相性診断プログラムなどを開発	JAVA
2001	自社商品 CHATシステム開発	Perl
2002	日本フィッツ新人研修講師 株式会社日本フィッツ (旧山一情報システム) の新人研修の講師を受託する。情報処理2種対策及び、構造化プログラミング講座を行う。情報処理2	MFC

	種合格率69%を達成する。実習課題としては、簡易ネットワークデータベースシステムを取り上げ、授業の中でチーム作業のシミュレーションも行う。	
// ~ 2003	CTCの J-Phone用顧客管理システム開発作業の一員として参加。OCRシミュレータを開発する。	MFC
//	株式会社ANJOインターナショナルにて、ハローワークのプログラミング講座の講師 オブジェクト指向プログラミング手法を元に、プログラミングのみならず、効率的な仕事の進め方を教授する	C&C++
2004	KDDI用掲示板記事自動取得ソフト開発。	MFC
// //	日本女子大心理学部用ラット実験装置制御ソフトの開発。 資生堂サイエンスビューティ研究所電子ブックコンパイラ	MFC MFC
2005	フィールファイン株式会社、身体測定データ管理用クライアント・サーバシステム（全オリジナルシステム）	MFC
2006	防衛庁、砲身および砲弾の構造解析ソフトウェア開発。日本精鉱所より受託。SATデータから解析データを抽出。	MFC
2007	筑波、産業技術研究所向け、視覚シミュレーションソフトウェア。京成電鉄経理システム JRS、SOPHOS 三浦市農協、出荷管理システム 10月株式会社インテリジェンス・ワークス設立 RATシミュレーター（自社製品）	MFC PL/SQL、データベース UNIX パワービル タ MFC
2008	IW-Station（自社製品）システムエンジン	MFC
2010	SAPPS（自社製品）ZOOM2（自社製品）	
2011	「思い出整理」フィルム管理・思い出メーカー（自社製品）	
2014	「電脳地蔵」プラットフォーム（自社製品）	
2016	「電脳地蔵エントランスシステム一期一会」（自社製品）	